

<タイトル>

佐渡市大雪災害対策本部会議概要について

本日(12/25)9時より開催しました第2回大雪災害対策本部会議の概要は次のとおりです。

■電力関係

○東北電力より現状と見通し

- ・本日 8 時現在。1800 戸の停電あり。
- ・現在 150 名を本日 300 名体制で復旧にあたる。
- ・本日中を目途に復旧をしたい。作業員も入っている。設備の確認にも入っている。復旧が進むように努力する。
- ・復旧作業を進める中で新たな被害があれば残る可能性もあるが、昼までに判明する見通し。

■市の体制

○総務班

- ・昨日から 3 次配備で職員体制。400 人～500 人で対応。(本日は縮小し各部署へ応援)
- ・赤泊、羽茂、畑野出身はそれぞれの支所・SC で対応。
- ・除雪作業員が不足している地区へ職員派遣。(羽茂、赤泊地区)

○被災者対策班

- ・本日も炊き出し実施、羽茂公民館と畑野 SC(小倉対象)でお昼には配食。それぞれ 50 食程度。(羽茂公民館・畑野母子保健センターで調理し、11:30 目途に配布開始予定)

○産業建設班

◎県道・市道

- ・市道、国見平線、県道が通行止めで迂回路となる市道について、畑野中心部から長谷への交通を開通したい。多田からは行けるので作業している。小倉集落は 10 時頃を目途に除雪が終わる予定。
- ・猿八、開通。丸山、メインは開通。あと支線を本日中に解消。

◎伐採対応

- ・本日、県建設業協会佐渡支部へ要請し、伐採班 5 班で南部に入っている。羽茂と赤泊で体制を作る。国見平線は業者と職員で伐採作業に当たっている。

◎宿泊・移動対応

- ・トキ交流会館の 20 部屋を避難者用に確保。24 日の午後 7 時まで利用はなし。
- ・サンライズは午後から営業再開。
- ・赤泊地区バスの臨時運行も対応。明日以降の要望あり継続を調整。

■家から市道へ、歩いていけないところはないか。

- ・赤泊、高齢者等が玄関から出られないところはスコップ除雪を派遣。不足があれば追加で派遣する。→追加で職員を呼べるところは職員を招集し実施。
- ・羽茂、赤泊、畑野が中心になる。
- ・道路除雪が終わったら、自宅から自由に行動できるように支援する。基本的には自己努力であるが、長引いていること、停電の状況も踏まえて一歩踏み込む。(高齢者、障がい者への対応)

本件についての問合せ先
佐渡市 総務部 防災課
課長 仲川
電話(直通)0259-63-3125

